地域貢献に関する情報開示

地域への各種支援活動

CSR（企業の社会的責任）の推進

当行は、地元企業への円滑な資金供給や経営改善支援などに取組むとともに、環境保全・社会貢献など、さまざまな分野で公共的・公益的な役割を果たしています。

中期経営計画では、重点戦略の一つに「CSRの推進」を掲げています。

本年6月には、CSRに関する企画・統括を行う「CSRグループ」を新設し、一層の推進強化を図る態勢としました。

地域に根ざす当行の人的ネットワークなどを活かし、地域振興につながる活動に継続して取組むことにより、企業の社会的責任を果たしてまいります。

- ●環境保全活動の推進
- ●社会貢献活動の推進
- ●CSRの組織化
- ●情報開示の充実

FTSE4Good指数シリーズに採用

当行の社会貢献・環境保全活動が高く評価された結果、平成20年3月、当行株は「FTSE4Good（フッチー フォーグッド）」株価指数シリーズに組み入れられました。今後は海外においても、当行株への注目が高まるものと期待しています。

（注）FTSE4Goodは、英国FTSE社が開発した株価指数（インデックス）。社会的責任に関する国際基準を満たした企業で構成され、国内の銀行では当行を含め12行が採用されています。

金融経済教育への取組み

地元小・中学生を対象に、銀行の仕事や金融の仕組みについてセミナーを行っています。

また、地元大学で役員が地域経済・金融について特別講義するなど、地域金融機関として情報の提供に努めています。

登美が丘支店

高田本町支店

認知症サポーターを養成

厚生労働省が進める「認知症サポーター100万人キャラバン」の趣旨に賛同し、平成20年5月、奈良県内企業として初めて「認知症サポーター養成講座」を開催しました（新入行員197人が受講）。

講座で習得した知識は、店頭応対や地域における認知症の方へのサポートに活かしてまいります。

地域貢献に関する情報開示

地域への各種支援活動

環境保全への取組み

当行は平成14年、本店および事務センターを対象に環境ISO（ISO14001）の認証を取得しており、現在、対象部署の拡大に取組んでいます。

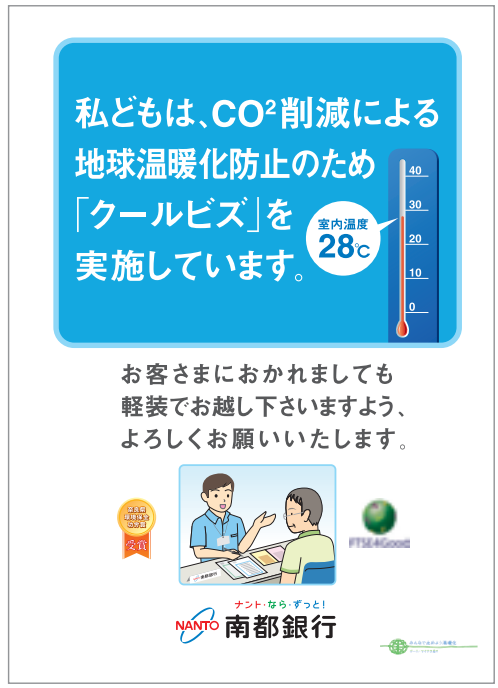
また支店や関連会社などでも「身近な環境活動」を実践するなど、当行グループを挙げて環境保全活動を行っています。

下草刈り

ツツジなどを植樹

保存期限の過ぎた文書は、機密情報漏洩防止のため、当行の「リサイクルセンター」で裁断し、トイレットペーパーなどに再生しています。

明日香村平田の当行植樹地では、下草刈りや追加植樹を行い、村の緑化と歴史的景観の保全に努めています。



環境ISO活動の主な内容

1. **省エネ**：クールビズの実践、室温は冷房時28℃・暖房時20℃となるよう設定。
2. **紙の節減**：使用済み用紙の裏面を再利用する、回覧できる資料はコピーしない。
3. **推進活動**：「クリーンアップならキャンペーン」、「明日香村での下草刈り」、「我が家の環境大臣」運動に積極的に参加する。
4. **情報提供**：地域における環境教育や環境保全に関するセミナーなどを実施する。

※1～3は「身近な環境活動」として、全店で取組んでいます。

外部機関による環境ISO活動の評価

- ●地球環境賞（平成14年）……奈良市
- ●関西推奨エコオフィス賞（平成17年）……関西広域機構
- ●環境保全功労賞（平成18年）……奈良県（知事表彰）
- ●FTSE4Good（フッチー フォーグッド）に採用（平成20年　詳細は29ページご参照）……英国FTSE社

環　境　方　針

南都銀行は、日本人の心の故郷（ふるさと）、古都奈良の地に本拠を構え、地域とともに歩んでおります。悠久の歴史の中で守られてきたこの素晴らしい風土を後世に引き継ぐため、地域のリーダーシップを取って、環境の保全と循環型社会の形成に努めてまいります。

1. 恵まれた自然環境や、歴史的風土の保全に配慮し、環境への負荷低減を事業活動の基本と認識し行動するため、「環境マネジメントシステム」を構築します。なお、このシステムは継続的に改善し、汚染の予防に努めます。

2. 環境に配意した金融商品・サービスの開発・提供等を通じ、環境保全に取り組むお客さまを支援します。

3. 日常業務を行う中で、環境への影響を考慮することにより、省資源・省エネルギーと廃棄物の削減を推進します。

4. 環境法規制、およびその他の要求事項を順守し、環境保全活動に取り組みます。

5. この方針を基に実践するため、具体的な環境目的・環境目標を設定し、定期的に見直しを行います。

6. 環境方針を全役職員および当行のために働く人に周知するとともに、内外に公開します。

株式会社　南都銀行
取締役頭取 植野康夫

平成13年10月1日 制定
平成20年7月1日 改定

用語解説

環境マネジメントシステム
環境保全のための活動を行う上で、組織を管理し、活動を監査するための仕組み。このシステムを運用するための基本となる指針が、上記の「環境方針」である。

地域貢献に関する情報開示

地域への各種支援活動

南都銀行ホッケー部

当行は昭和57年、わかくさ国体を契機に女子ホッケー部を創部し、オリンピック選手を輩出するなど、「ホッケー王国・奈良県」のスポーツ振興に貢献しています。

また、県内の小・中学生を招待し、「ホッケースクール」を開催するなど、ホッケーを通じた地域社会との交流にも力を入れています。

ホッケー部のサイト（当行ホームページ内）
http://www.nantobank.co.jp/hockey/index.htm

〈ナント〉萬葉チャリティーウォーク

萬葉ウォークは、昭和63年にスタートし、毎年2回（春と秋）、万葉集ゆかりの史跡をウォーキングしています。平成16年秋からは「チャリティーウォーク」とし、参加人数に応じた寄付金を、当行から奈良県社会福祉協議会に贈呈しています。

<ナント>萬葉チャリティーウォーク

「小さな親切」の会

南都銀行「小さな親切」の会は、明るい地域社会づくりをめざして、清掃活動や献血活動等、幅広い公益活動を実施しています。

財団法人 南都育英会

地元の人材育成に奉仕するため、奈良県下に居住する人柄・学力とも優秀な高校生・大学生を対象に、奨学金援助を行っています。

平成20年5月現在の奨学生は66名で、卒業生は1,192名に達しています。

平城遷都1300年祭を応援

平成22年（2010年）は、奈良に都が移って1300年目の節目の年です。この年、奈良では「平城遷都1300年祭」が盛大に開催されます。

当行は地域に根ざす銀行として、このイベントを応援しています。

平城遷都祭2008